広報
YOKOHAMA

よこはま

NO558

あしたは晴れる！

（5月20日　菜の花フェスティバル in よこはま）

平成19年
JUNE 6月号

人口のうごき（平成19年5月1日現在）　人口 5,391人（－6人）　男 2,642人（－2人）　女 2,749人（－4人）　世帯数 2,061世帯（＋8世帯）

ティバル in よこはま 海の恵

入込客数 2万5千人

晴れた！ 黄色が眩しいこの季節、横浜町最高！

みなさん、ようこそおいでくださいました。

菜の花フェスティバル実行委員会小関邦雄実行委員長の開会宣言のもと、5月20日(日)大豆田特設会場において、横浜町恒例の春の祭典「菜の花フェスティバルinよこはま」が開催されました。

オープニングセレモニーで野坂充町長は、「経済産業省資源エネルギー庁はじめ、地元商店・企業のほか県内外多くの方々の力添えを頂戴し、第17回目の菜の花フェスティバルを迎えることができました。報道で作付け面積日本一の座を、北海道滝川市に譲ったことはご存知かと存じますが、その取組においては日本一を自負しております。現在、町では、なたねに対し1，800円/60kgの補助を行っております。これまでに開発された菜の花関連商品は110品目以上、現在も様々な方が特産品開発を行っております。本日は是非特産品試食即売において味わって頂きたいと思います。今日はそのほか、送迎バスにBDFを使用したバスを走らせておりますが、今後は食用油のほかエコエネルギーについても力を入れていきたいと考えています。今日、1日大いに楽しんでください。」とあいさつしました。

今年は前日まで雨が降り続き、15周年を迎える菜の花フェスティバル前日祭も中止となり、当日の天気が心配されていましたが、みるみる晴れ間が広がり、お昼前には前日までの天気がうそのような快晴となり、中止となった前日祭の分を取り返すかのように、昨年を上回る2万5千人の観光客が訪れました。

今年の開花宣言は、昨年より11日早く平年並みの5月4日。フェスティバル当日には丁度満開を迎え、太陽に照らされた菜の花は、まぶしいばかりの

菜の花迷路大渋滞。

元気に選手宣誓！
大豆田小学校6年　菊池湧人くん（左）
大豆田小学校6年　三津谷奈々さん（右）

待ち時間も
含めて大迷路。

コンサートも大盛況。

太鼓で気持ち
高ぶる。

菜の花恋占いとハッピーコールベル
もはや迷路と共に欠かせない存在。

晴天でモデル撮影会も好調。

BDFのバスが会場を駆け抜けた。

空から眺める
黄色の絨毯
空の旅へ出発！

山の恵 2007 菜の花フェス

作付面積 108ha

◆菜の花フェスティバル入込客数の推移

心から歓迎いたします。

黄色の絨毯となり、会場を訪れる観光客の目を楽しませてくれました。

イベントでは、菜の花マラソン大会のほか、菜の花撮影会、特設ステージでは、前日祭で実施できなかったビンゴ大会が行われたほか、コンサートでは峰扇会の「津軽のじょっぱり」、横浜町南部手踊り保存会による「南部甚句」、横浜町豊楽太鼓による「青森の春・うねり」、横浜よさこい菜の花組による「横濱物語」、横浜町連合婦人会による「横浜音頭」、が披露され観光客を楽しませていました。

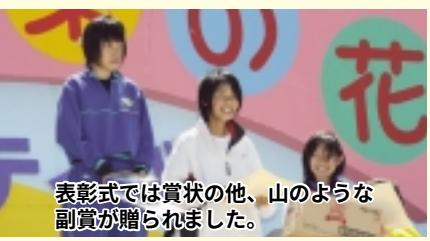
「菜の花大迷路」は今年も入口から入って早々大行列。菜の花サポーターの皆さんの適切な案内により、混乱もなく、展望台からの眺めを見ようと並んだお客さんたちは、待ち時間に記念撮影するなど楽しく過ごす人たちであふれていました。

特産品試食即売のコーナーも人・人・人の大盛況。山海の恵を食べ歩きながら、販売員とのふれあいを楽しんでいました。

菜の花フェスティバルの入込客数の推移を見ると、天候に左右されるものの減少傾向に歯止めがかかり、昨年に引き続き増加となりました。全国的に知られるようになった「横浜町の菜の花」と「菜の花フェスティバル」。フェスティバルは町の魅力を全国に発信する最大のイベントであり、入込客数は、横浜町への関心の高さを示すバロメーターとも言えます。

今、全国が横浜町に注目しています。さあ、今こそ来年に向け、新たな試みにチャレンジしなければ。不景気、財政難と暗い話題が多い最近。大丈夫。町の未来もフェスティバル同様「明日は晴れる！」

マラソンスタート前、ドキドキ。


表彰式では賞状の他、山のような副賞が贈られました。

緊急時に備える消防署の皆さん。

ＡＥＤの説明を行いました。

ふれあいの里

前日祭で予定されていたビンゴ大会がこの日行われました。
沢山の景品が用意された特設ステージ前には大勢の人が集まり、皆さん一喜一憂の大盛り上がりでした。

ゴール前、ランナー達は最後の力を振り絞りラストスパート。デッドヒートを繰り広げるランナーに観客の応援にも力が入る！

ゴール！死力を尽くしたランナー達は倒れこみ、空を見上げると雲ひとつない青空。あたりを見渡すと菜の花の黄色、空と海の青・牧草の緑・耕された田畑の茶色のコントラストが選手たちを労いました。しばし休憩後、菜の花の香りを乗せた心地よい西風の中、スタッフから振舞われる山海の恵みたっぷりのあったかい山海鍋とスポーツドリンクで体を癒しながら、お互いの健闘を称えていました。

大会結果

J. 2km小学校女子（4年生以上）

第1位	田澤　郁莉	青森市	7′25″
第2位	堀井ちなみ	むつ市	7′33″
第3位	飯山　実李	野辺地町	7′34″
第4位	鈴木　萌	青森市	7′38″
第5位	越野華菜子	野辺地町	7′40″
第6位	成田知奈美	むつ市	7′44″

K. 10km高校・一般男子（40歳未満）

第1位	円舘　和馬	岩手県	32′51″
第2位	對馬　広将	青森市	33′07″
第3位	松田　正志	平川市	34′55″
第4位	浜辺　真吾	青森市	35′23″
第5位	菊池　晃一	むつ市	35′49″
第6位	佐藤　進	秋田県	35′56″

L. 10km一般男子（40歳以上）

第1位	渡辺　一康	秋田県	34′42″
第2位	石岡　尊広	青森市	35′12″
第3位	平山　彰夫	青森市	35′20″
第4位	上原子憲樹	七戸町	35′38″
第5位	大田　英明	六ヶ所村	36′04″
第6位	真野　修司	むつ市	36′06″

M. 10km一般男子（60歳以上）

第1位	佐藤　利治	三沢市	39′11″
第2位	高杉　昭吾	板柳町	39′46″
第3位	長岡　直人	岩手県	40′53″
第4位	石田　康男	平内町	43′56″
第5位	小平孝二郎	おいらせ町	44′13″
第6位	乗田　博志	五所川原市	44′28″

N. 10km高校・一般女子（40歳未満）

第1位	川越　七重	つがる市	39′43″
第2位	大道しげ子	青森市	45′10″
第3位	浦須内香澄	むつ市	45′37″
第4位	藤田　綾子	青森市	46′12″
第5位	福士　裕子	青森市	49′31″
第6位	近藤　優子	おいらせ町	51′38″

O. 10km一般女子（40歳以上）

第1位	佐々木あさみ	十和田市	40′59″
第2位	工藤小百合	田舎館村	42′02″
第3位	平山　香代	青森市	42′55″
第4位	渡辺　尊子	埼玉県	47′51″
第5位	石戸谷澄子	弘前市	52′17″
第6位	西岡　澄代	青森市	52′39″

P. 10km一般女子（60歳以上）

第1位	吉田　松江	青森市	47′08″
第2位	岡田　尚子	兵庫県	51′20″
第3位	山本　キヨ	宮城県	58′37″

Q. 2kmフリー

第1位	中島　啓太	横浜町	7′23″
第2位	鳥山　雄河	横浜町	8′38″
第3位	亀田　七彩	野辺地町	8′43″
第4位	秋田　浩宜	横浜町	8′49″
第5位	髙橋　巧	横浜町	8′49″
第6位	杉山　恵也	横浜町	9′01″

遠来賞（男子）

千葉県　市川市　中村　哲哉

遠来賞（女子）

兵庫県　加古川市　岡田　尚子

シルバー賞（男子）

三戸町　照井勘五郎　89歳

シルバー賞（女子）

北海道札幌市　堀中貴美子　73歳

菜の花マラソン大会へのたくさんの参加、本当にありがとうございました。

2007　菜の花フェスティバル実行委員会　一同

821名のランナーに太陽のスポットライト！

2007菜の花フェスティバルinよこはまのメインイベント「第17回よこはま菜の花マラソン大会」は午前10時30分、10kmのグループから野坂充町長の号砲とともにスタートしました。

この日、前日までの雨模様が嘘のように次第に青空に変わり、一部コースが若干ぬかるむものの、暑くもなく寒くもない最高のコンディション。

マラソンのスタートが近づくにつれて、ランナー一人ひとりにスポットライトを当てるかのように陽光が降り注ぎました。

A．3km中学校男子

第1位	後藤　秀至	大鰐町	9′28″
第2位	安田　洋平	横浜町	10′27″
第3位	福岡　恵輔	横浜町	10′28″
第4位	田邊　嵐史	青森市	10′45″
第5位	橋脇　僚太	横浜町	10′52″
第6位	柏谷　一喜	横浜町	11′17″

B．3km小学校男子（4年生以上）

第1位	藤田　知秀	むつ市	10′55″
第2位	稲垣　優毅	野辺地町	11′14″
第3位	奥瀬　匡孝	むつ市	11′17″
第4位	寺嶋　嶺	むつ市	11′25″
第5位	寺嶋　晃我	むつ市	11′39″
第6位	山本　樹	むつ市	11′52″

C．3km中学校女子

第1位	松山莉々華	野辺地町	11′15″
第2位	石戸谷泉稀	弘前市	12′38″
第3位	鈴木　叶	横浜町	18′08″

D．5km高校・一般男子(40歳未満)

第1位	柳田　剛	むつ市	15′17″
第2位	佐藤　輝幹	むつ市	15′22″
第3位	澤田　勝治	青森市	15′32″
第4位	石山　紀明	むつ市	15′56″
第5位	金子　龍一	十和田市	16′40″
第6位	乙部　昌秀	東北町	16′46″

E．5km一般男子（40歳以上）

第1位	原子　明	七戸町	16′22″
第2位	泉田　幸雄	おいらせ町	17′33″
第3位	原　宏	八戸市	17′50″
第4位	久保田昭司	むつ市	18′18″
第5位	佐藤　明	八戸市	19′04″
第6位	阿部　善男	青森市	19′18″

F．5km一般男子（60歳以上）

第1位	石橋　久志	八戸市	19′13″
第2位	坂本　孝平	三沢市	19′13″
第3位	工藤　兼三	青森市	19′29″
第4位	山崎　好明	弘前市	19′41″
第5位	打田内忠行	青森市	19′52″
第6位	沼澤　一夫	三戸町	20′22″

G．5km高校・一般女子（40歳未満）

第1位	竹達由香利	平内町	20′56″
第2位	森　優子	六戸町	21′39″
第3位	坂本　弘子	むつ市	23′35″
第4位	中嶋智恵子	むつ市	23′42″
第5位	小向　東子	おいらせ町	25′30″
第6位	髙山　淑恵	八戸市	26′03″

H．5km一般女子（40歳以上）

第1位	田中由起子	野辺地町	21′58″
第2位	須藤　敦子	黒石市	22′21″
第3位	渡辺由紀子	秋田県	22′25″
第4位	白戸まゆみ	大鰐町	23′11″
第5位	濱田　幸子	青森市	23′42″
第6位	成田ユリ子	青森市	23′43″

I．5km一般女子（60歳以上）

第1位	池田芙美子	弘前市	23′07″
第2位	田中　初枝	青森市	31′08″
第3位	齋藤　ミツ	青森市	33′34″
第4位	坂本フヂエ	八戸市	38′36″

第17回 よこはま 菜の花マラソン

まちのニュース

2人の幸せ永遠に 思い出のフォトグラフ

5月22日(火)大豆田地区の「菜の花大迷路」周辺の菜の花畑で記念撮影をする横浜町観光協会（杉山徹会長）主催の「菜の花フォトメモリー」が行われました。

雲ひとつ無い青空の下、満開を迎えた菜の花に囲まれて撮影に臨んだ秋田健大さん晃美さん（横浜町）夫妻は7月に挙式予定。タキシード、ウエディングトレスに身を包み「本当に幸せな1日となりました。」と話していました。

撮影後、2人には杉山会長より「菜の花幸せフォトメモリー認定書」及び記念品が送られました。

幸せいっぱいの2人。

3ヶ町村の消防団員が集結 防火を誓い訓練の成果を披露

4月29日(日)横浜町町民グラウンドにおいて、横浜町・六ヶ所村・野辺地町の3ヶ町村の消防団で構成される「㈶青森県消防協会上十三支部北部上北地区協議会連合観閲式」が行われました。

この観閲式は3ヶ町村持ち回りで実施されているもので、当町での開催は平成16年度以来3年ぶりのこと。

町民グラウンドには3ヶ町村の消防団員479名が一同に会し、観閲者の野坂充町長による、各消防団の人員・服装・姿勢・機械器具点検を行った後、分列行進、まとい振り、消防操法、玉落とし競技が行われ、日頃の訓練の成果を披露しました。

ちどり保育園幼年消防クラブも参加し「マッチ一本火事の元。火遊びやめようエイエイオー！」と元気に防火の誓いを述べた後、ミニポンプ操法では、防火服に身を包んだ子ども達が、真剣な表情で見事なポンプ操法を披露し、会場からは大きな拍手が上がりました。

また表彰式では、消防団員の長年の功績を称えて、賞状と記念品がそれぞれ贈られました。

観閲者の野坂充町長は「本日の円熟した操法をあらゆる場面に発揮し、住民の期待にこたえていただきたい。」と訓辞を述べました。

3ヶ町村の消防団が整列した様子は壮観。

幼年消防クラブによるミニポンプ操法。各隊員大きな声で「よし！」

交通事故のない 安全・安心な一年を祈願

5月11日(金)桧木八幡神社で「交通安全祈願祭」が行われ、横浜町交通指導隊、野辺地地区交通安全協会横浜支部、交通安全母の会などが参加し、交通事故のない安全・安心な一年を祈願しました。

終了後、神社前の国道279号線で交通安全母の会が手作りマスコットを配付し、ドライバーに安全運転を呼びかけました。

また、夕方には菜の花安全まちづくり協議会が交通事故発生防止のため、交差点に設置されているミラーの清掃作業や、視界を妨げる木の枝打ち作業を行い、交通事故発生防止に万全を期しました。

ドライバーに安全運転を呼びかけました。

楽しい旅、み～つけ 日帰りバスツアー

7月の旅 予定
名川町さくらんぼ狩りと新郷村キリストの里伝承館の旅　食事×
～本場名川町さくらんぼ狩りと、ここに蘇るキリスト伝説～
大畑 7:00 — むつ 7:30 — 名川町/さくらんぼ狩り（1時間食べ放題） — 名川町（昼食） — 新郷村/キリストの里伝承館（見学） — むつ 18:00 — 大畑 18:30
昼×
■出発日／7月1日（日）　■会　費／大人8,000円・小人7,000円　×

7月の旅
夏の夜を盛り上げる県内最大のジャズの祭典　南郷サマージャズフェスティバルの旅　食事×
～今年も内外のジャズアーティストの競演でカッコーの森は熱く盛り上がります～
大畑 9:00 — むつ 9:30 — 八戸市南郷区/カッコーの森エコーランド（開場13:00予定～22:00終了予定） — むつ 1:00 — 大畑 1:30
昼×
※昼食は、会場到着後、お弁当をお配り致します。
■出発日／7月21日（土）　■会　費／大人11,000円・中高生9,500円・小学生6,500円　×

8月の旅 予定
豪華絢爛時代絵巻と幽玄なる祭囃子　八戸三社大祭の旅　食事×
～280年余の歴史と伝統を誇る華やかな祭りをご覧下さい～
大畑 11:00 — むつ 11:30 — 八戸三社大祭（お通り）残敷席にて見学～17:30予定 — むつ 20:10 — 大畑 20:40
夕×
※残敷席には限りがございます。お申込みはお早めにどうぞ！　※夕食は車内にてお弁当をお配り致します。
■出発日／8月1日（水）　■会　費／大人8,000円・小人7,500円

下北交通株式会社　TEL.0175-22-3221 FAX.0175-23-4682　※当社の横浜町内バス停より乗車できます。

いつか心が帰る場所（ところ）・・・
新小型～高級型墓石展示
お墓商談会 6/1～6/10
墓石情報
☆各お寺様対応型
☆各共同墓地対応型
☆好評！リフォーム墓石
☆戒名・字彫り加工一式

世界の墓石デザイン会員
安心墓石 小田桐石材
むつ市仲町15番8号　TEL33-3166
横浜方面→ とまぶモール○ ○クロネコヤマト ローソン○ 下北駅 展示場 赤川駅

news

5月13日(日) 横浜中学校運動会

気合が勝負の応援合戦。

紅白対抗リレー。チーム全員全力疾走。

放課後子ども教室スタート

これまで実施されてきた地域子ども教室が、5月から「放課後子ども教室」として新たにスタートしました。読み聞かせグループ「たんぽぽ」のメンバーを中心に、有畑小学校での「放課後児童クラブ」と連携した放課後の読み聞かせと、町内各小学校への読み聞かせ出前教室等を実施していきます。

「放課後子ども教室」では、読み聞かせの活動に協力してくださるボランティアを募集しています。

興味のある方は教育課まで連絡をお願いします。

○教育委員会教育課
☎(78)6622

真剣なまなざしの子どもたち。

ジャガイモに学ぶ勤労感

5月8日(火)南部小学校(山内康之校長)では、農作業体験を通して、収穫までの喜びや望ましい勤労感を育成しようと、全学年の児童を対象にジャガイモ植え体験学習を行いました。

学校から5分ほどの沖津裕美子さん所有の畑で、長さ約20mの畝を各学年2畝ずつ受け持ち、やわらかい土の感触を確かめながら、一つ一つ丁寧に植えていました。

児童たちは作業を終え、「収穫するのがたのしみ。たくさん取れればいいな。」と話していました。収穫は8月下旬。流した汗の分、たくさんのジャガイモが取れるはず。

農作業の大変さと楽しさを実感。

観光客を菜の花でお出迎え

4月24日(火)菜の花トラストin横浜町(鳥山洋一会長)ではJR東日本大湊駅と協賛し、菜の花の季節に観光客を菜の花で出迎えようと吹越・有畑・陸奥横浜駅の町内3駅の構内に菜の花の移植を行いました。

午前7時から行われた移植作業には、トラスト会員のほか、JR大湊駅所長、陸奥横浜駅長、吹越老人クラブ、有畑老人クラブが参加しました。

5月に入り、車窓から覗く菜の花を見た乗客の皆さんも、菜の花の町横浜町の春の訪れを実感したことでしょう。

菜の花の黄色とその香りが観光客に春の訪れを伝えます。

トラスト活動5周年記念セレモニー

5月12日(土)交流館「菜っぱる」において菜の花トラストin横浜町(鳥山洋一会長)の5周年記念式典が行われました。

式典では、公募していたキャラクターネーミングの発表が行われ、男の子は「黄い郎くん」、女の子は「はま菜ちゃん」に決定。またトラスト活動連続参加者への感謝状贈呈や、記念講演が行われました。

祝賀会を兼ねて、大豆田地区の休耕田で行われた「第5回夜観菜会」では手作りキャンドルが闇夜の菜の花を照らす中、地元食材に舌鼓を打ち、民謡歌手でトラスト会員の黒石八郎氏が民謡を披露するなど会場は盛り上がりました。

皆様方のおかげでここまでこれました。
活動連続参加者へ感謝状が贈られました。

横浜町職員採用試験案内

Information ～情報ひろば～

◆採用職種
◎中級試験（保健師）
◎初級試験（一般職・消防職）
◆採用人員　若干名
◆受験資格
◎中級試験（保健師）
①昭和52年４月２日以降に生まれた者
②保健師の免許を有する者又は平成20年６月30日までに保健師の免許を取得する見込みのある者
③日本国籍を有し地方公務員法第16条に該当しない者
◎初級試験（一般職・消防職）
①昭和55年４月２日以降に生まれた者
②高卒以上（平成20年３月卒業見込者含む）
③日本国籍を有し地方公務員法第16条に該当しない者
◆試験日（一次試験）
９月16日(日)
◆試験科目
教養試験、適性検査等
◆試験地　青森市（予定）
◆申込書受付　７月２日(月)から７月31日(火)まで
◆提出書類
①受験申込書(申込書の交付は７月２日より)
②最終学校卒業証明書（見込者含む）または卒業証書の写し
◆二次試験　一次試験合格者のみ
（作文・面接）(10月中旬から下旬を予定)
◆受験申込書の交付・受付・お問合せ
◎役場総務課　総務防災グループ
☎０１７５(７８)２１１１（内線３２４）

青森県民カレッジ「公開講演」参加者募集

今年度、下記のとおり開催いたします。どなたでも参加できますので、たくさんの参加をお待ちしています。

期　日	内　容	講　師	場所・申込方法
６月30日(土) 13：00～15：00	「コーチ力が生み出す人間力・社会力」	エミネクロスメディカルセンター長 辻　秀一	◆場所 県総合社会教育センター ◆申込方法 各講座とも１週間前まで申込すること ◆電話 017-739-1253
７月４日(水) 13：30～15：00	「今、子ども必要なことって？」 ―大切にしたい子ども時代のワクワク感―	白梅学園大学 副学長　教授　汐見　稔幸	
７月24日(火) 10：00～12：00	「子どもの虐待と理解と対応」	山梨県立大学 教　授　西澤　哲	
７月25日(水) 10：00～12：00	「軽度発達障害の理解と対応」 ―ＬＤ・ＡＤＨＤ・アスペルガー障害を中心に―	国立特別支援教育総合研究所 総括研修員　笹森　洋樹	
７月26日(木) 10：15～12：00	「子ども・学校・地域をつなぐコミュニティスクール」 ―学校支援ボランティアの先進地・三鷹市の取り組み―	東京都三鷹市教育委員会 教育長　貝ノ瀬　滋	
８月10日(金) 13：00～15：00	「テレビ・ビデオ・ケータイ・ネットの功罪」 ―泣かない赤ちゃん、言葉遅れ、学級崩壊、キレル、不登校、社会的事件の背景にあるもの―	国立病院機構仙台医療センター 小児科　院長　田澤　雄作	
８月30日(木) 14：30～16：30	「社会はあなたの力を待っている」 ―ふれあい社会の実現―	さわやか福祉財団 理事長　堀田　力	
10月19日(金) 10：15～12：00	「いじめ、不登校、ひきこもりのカウンセリング」 ―心を閉ざす子どもたちとの生活をとおして―	登校拒否文化医学研究所 所　長　高橋　良臣	
12月５日(水) 10：00～12：00	「子どもの今日的課題から家庭教育を考える」	アトム共同保育園 理事長　市原　悟子	
８月22日(水) 10：00～12：00	「青少年の問題行動・いじめにどう対応できるか」 ―非行臨床実践に学ぶ―	京都女子大学 准教授　廣井　亮一	◆場所 むつ下北文化会館 申込方法は上に同じ

※あおもり県民カレッジ単位対象です。

全商品18年産米　お米屋さん始めました。　お米券使えます
当店は生産者より直接購入しております。最新型精米機で〈石、くだけ、虫の食害〉を取り除き、おいしい安全なお米を販売しています。

山形県産米　はえぬき　10kg　3,500円
鶴田町産米　つがるロマン　10kg　3,000円
黒石市産米　もち米　10kg　4,000円
県内産米　ゆめあかり　10kg　2,500円　売り切れ

お電話下されば配達いたします。　◎5の付く日　なっちゃんスタンプ　2倍

総合寝具・米販売　新丁　下久保寝具
TEL 0175－78－2138
FAX 0175－78－2400

平成19年度産地づくり計画書について

平成19年度から米政策が新たな需給調整システムへと移行し、**新たな産地づくり対策（平成19年度～21年度）**が始まりました。

先日、横浜町水田農業推進協議会総会にて、**水田における転作作物の助成単価及び助成要件**が承認されましたのでお知らせ致します。

◆助成基本条件

1　**当協議会から生産調整実施者の確認を受けた者**

2　**集荷円滑化対策への拠出金を納付していること**

10アール当たり1,500円の拠出金が必要です。

※拠出金を納付していなくても、水稲の作付を行っていないことが確認された場合で集荷円滑化対策への生産者拠出金が０円となる場合は助成対象者となります。

◆作付作物別の助成単価　（円／10a）

事業名／作物名	産地づくり事業（基本助成）	産地づくり事業（担い手加算）	新需給システム定着交付金	合　計
なたね	２０，０００円		８，０００円	２８，０００円
馬鈴薯	２０，０００円			２０，０００円
飼料作物（牧草等）	１５，０００円	１０，０００円		２５，０００円
一般作物（なたね、馬鈴薯以外）	８，０００円			８，０００円
調整水田	１，０００円			１，０００円
自己保全管理	１，０００円			１，０００円

※担い手加算については、１ha以上の連担団地、水田農業ビジョンの担い手リストに揚げられた者等の助成要件があります。

◆お問合せ　横浜町水田農業推進協議会　事務局：役場産業建設課　産業グループ
☎（７８）２１１１（内線３６１）　ＦＡＸ（７８）２１１８

平成18年度中山間地域等直接支払交付金「集落協定活動の実施状況」について

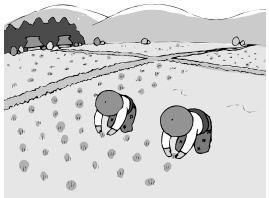
①制度の概要

農業は食料生産の他、水源かん養、土砂崩壊防止などといった多面的機能を持っています。

この事業は、傾斜地が多いなど生産条件が不利な地域において増加している耕作放棄地の発生を防ぎ、食料生産及び多面的機能の維持、推進を図る目的から、このような地域において農業生産活動の継続について集落、または個別に町と協定（約束）を結んだ場合、傾斜度に応じて交付金が支払われる制度です。

②対象農用地基準別面積及び交付額

地　目	基　準	協定数	農家数(人)	面　積(㎡)	交付額(円)
田	緩傾斜	25	553	3,463,445	27,707,560
採草放牧地	緩傾斜	1	1	561,082	134,659
合計		26	554	4,024,527	27,842,219



③農業生産活動等の実施状況

農用地に関する取り組みとして、耕作放棄地発生防止のため、定期的な点検や耕作放棄地の復旧作業を実施しています。

多面的機能の増進活動として、集落周辺施設及び農地周辺の景観形成に向けた作業を実施しています。

④生産性、収益の向上、担い手の定着に関する取組状況

10年後を将来像とした具体的な目標を定め、持続的な農業生産活動を可能とするため、農作業受委託の推進、農業機械の共同購入や共同利用を進めています。また、オペレーターの育成確保や認定農業者の育成を図り、それぞれの集落の目標の実現に向けて努力しています。

◆お問合せ　役場産業建設課　産業グループ
☎（７８）２１１１（内線３６４）　ＦＡＸ（７８）２１１８

一般廃棄物（家庭系ごみ）収集運搬業務委託説明会

横浜町では一般廃棄物（家庭系ごみ）収集運搬業務を委託する予定です。業務内容は、家庭用ごみ収集運搬業務で、燃えるごみ、資源ごみ（空きカン、空きびん、ペットボトル、紙類）、粗大ごみなどの収集運搬業務です。

業務受託するには、一般廃棄物収集運搬業許可証所有や町への指名願い提出業者であることなどの要件があります。

つきましては、横浜町一般廃棄物収集運搬業務委託の説明会を開催いたしますので、業務受託に関心のある方は参加くださるようにご案内申し上げます。

◆日時　6月22日（金）
午後1時30分～

◆場所　役場3階　大会議室

尚、準備の都合上参加希望者は6月18日までに電話連絡をお願いいたします。

◆お問合せ
○役場税務町民課町民グループ
☎（78）2111（内219）

国民年金だより

◆年金額は据え置きとなりました

平成18年の年平均の全国消費者物価指数が、対前年プラス0．3％となりましたが、過去三年間において物価は下落したものの年金額は据え置いた経緯がありますので、平成19年度の年金額は、平成18年度と同額となりました。

◆免除制度をご存じですか

国民年金では、所得が少ないなどで保険料を納めるのが経済的に難しい方に対して、申請して認められると保険料が免除または猶予される制度があります。次の3種類があります。

①免除制度

全額免除と一部免除があります。本人、世帯主、配偶者の前年所得が一定以下の場合に、申請により保険料の納付が全額または一部免除されます。ただし、一部免除は、残りの保険料を納めないと、一部免除が無効になり、未納扱いになりますのでご注意ください。

②若年者納付猶予制度

学生を除く30歳未満の方で、本人、配偶者の前年所得が一定以下の場合に申請により保険料の納付が猶予されます。

③学生納付特例制度

学生の方で本人の所得が一定以下の場合に申請により保険料の納付が猶予されます。

①～③の期間は、老齢、障害、遺族基礎年金の資格期間に入ります。そして、老齢基礎年金の年金額には、全額免除で全額納付の3分の1反映、4分の3免除で2分の1反映、半額免除で3分の2などと反映されますが、若年者納付猶予制度と学生納付特例制度は反映されません。また、10年以内であれば後から保険料を納めることが可能で将来受ける年金額を満額に近づけられます。3年目以降は当時の保険料に加算金がつきますので追納は早めに。

手続きは、住民票のある市町村国民年金担当窓口です。持参するものは、年金手帳、印鑑、さらに、失業の方は雇用保険受給者証または離職票の写し、学生納付特例の申請の方は、在学証明書又は学生証の写しが必要です。

詳しくは、税務町民課町民グループ国民年金担当またはむつ社保☎0175（22）2277まで。

恩給欠格者、戦後強制抑留者、引揚者の皆様へ

旧軍人等で恩給等を受けていない恩給欠格者、戦後、ソ連やモンゴルに強制抑留された者、終戦に伴い本邦以外の地域から引揚げられてこられた者の「ご本人」に、あらためて慰藉の念を表すため、内閣総理大臣名の『特別慰労品』を贈呈しています。

過去に内閣総理大臣名の書状等を受けた方、書状を受ける資格があったにもかかわらず、請求されていない方も対象です。

請求書は、健康福祉課の窓口に置いてあります。

資格要件などのお問い合わせは、次の独立行政法人平和記念事業特別基金まで。

◆お問合せ
○独立行政法人
平和祈念事業特別基金
無料電話
☎0120（234）933
（9時15分～17時15分まで、土・日・休日を除く）
○役場健康福祉課
☎（78）2111（内220）

特設人権相談所開設

相談無料、秘密厳守

◆日時　6月1日（金）
午前10時～午後3時

◆場所　役場3階小会議室

◆相談担当者
人権擁護委員3名
○杉山　聖
屋敷形12－3
○森川　寒治
三保野5－5
○三浦　ミツ
三保野129－1

◆お問合せ
○役場総務課総務防災グループ
☎（78）2111（内323）

地域交通安全活動推進委員の委嘱について

道路交通法第108条の2第1項に基づき、この度、青森県公安委員会から、野辺地警察署の管轄する区域内で活動する地域交通安全活動推進委員として、横浜町では次の2名の方が委嘱されましたのでお知らせします。

◆地域交通安全活動推進委員
①中岫良次　氏
横浜町字三保野5番地4
②伊藤悌二　氏
横浜町字三保野119番地

information

上北地域県民局県税部からのお知らせ

◆自動車税はお早めに

7月2日(月)は、自動車税の納期限です。

最寄りの銀行・信用金庫等の金融機関、郵便局で忘れずに納めましょう。

納付書についている納税証明書は車検の際に必要となりますので、車検証と一緒に大切に保管しましょう。

◆上北地域県民局県税部の休日開庁・納税窓口の時間延長

次のとおり、上北地域県民局県税部では休日開庁と納税窓口の時間延長を行います。自動車税等の納付及び納税相談等を受け付けます。

●窓口取扱時間

○6月25日(月)～6月29日(金)、7月2日(月)
午前8時30分～午後8時

○6月30日(土)、7月1日(日)
午前8時30分～午後5時15分

※県内の各地域県民局県税部においても、同様に休日開庁・納税窓口の時間延長を実施します。

◆お問合せ

○上北地域県民局県税部納税課
十和田市西十二番町20－12
青森県十和田合同庁舎1階
☎0176(22)8111(内213・214)

県税・市町村税インフォメーション
http://www.pref.aomori.lg.jp/zeimu/

公立野辺地病院からのお知らせ

【泌尿器科診療日変更】

6月より毎週水曜日から、毎週金曜日に変更となります。

【禁煙外来診療開設中】

禁煙治療を希望される方は、治療の一定条件を満たした喫煙者であれば、どなたでも受診できます。内科外来窓口で相談下さい。

【内視鏡検査機器導入】

胃の内視鏡検査は、従来の「口」からだけでなく、「鼻」からも挿入できる最新式の上部消化管汎用ビデオスコープを導入しました。これにより、患者様には従来の口からの内視鏡に比べ、比較的苦痛なく検査を受けることができます。

【院内ボランティア募集】

当院では患者サービスを図るため、院内案内及び車イス患者の介助等を行っていただけるボランティアの方を多数募集しております。

◆募集内容

○月曜日から金曜日まで
○午前8時30分から12時まで(但し、短時間でも可能)
○年令は問いません。(健康である方)

◆お問合せ

○公立野辺地病院　医事課
☎0175(64)3211

自衛官募集のお知らせ

◆募集種目

①2等陸・海・空士(男子)
②2等海士(女子)

◆対象者

平成19年8月1日現在18歳以上～27歳未満

◆募集締切

平成19年6月15日(金)

◆試験期日

平成19年6月24日(日)

◆試験会場

①2等陸・海・空士(男子)
青森市
②2等海士(女子)
青森市・八戸市

◆採用予定

平成19年7・8月

◆お問合せ

○自衛隊むつ地域事務所
☎0175(22)7484

事業主の皆様へ

労働保険(労災保険・雇用保険)の申告・納付はお済みでしょうか。

平成18年度確定保険料・平成19年度概算保険料の申告時期となりました。

保険料申告書の提出及び保険料の納付期限は**6月11日**です。

お早めにお近くの金融機関、郵便局等で手続きをしてください。

なお、申告・納付が同時にできないときは、黒と赤で印刷された申告書は最寄の労働基準監督署又は青森労働局へ、ふじ色と赤で印刷された申告書は青森労働局へ提出して下さい。

◆お問合せ

○青森労働局総務部
労働保険徴収室
☎017(734)4145

東京電力株式会社東通原子力発電所1・2号機新設に係る事後調査結果報告書の縦覧について

東京電力株式会社では、東通原子力発電所1・2号機の新設に係る環境影響評価書に基づき、環境保全措置として実施したビオトープネットワークに関して、平成18年度事後調査結果報告書を作成しましたので、以下のとおり縦覧に供します。

1．縦覧期間・時間
平成19年6月1日(金)～平成19年6月30日(土)午前9時30分から午後4時まで
※土曜・日曜も午前9時30分から午後4時まで縦覧しております。

2．縦覧場所
東京電力株式会社東通原子力建設準備事務所 及び 東通原子力発電所ＰＲ施設「トントゥビレッジ」
※平成19年6月25日(月)については、トントゥビレッジが休館日のため、東通原子力建設準備事務所へお越しください。

＜お問い合わせ＞ 〒039-4223 青森県下北郡東通村大字小田野沢字南通2－303
東京電力株式会社東通原子力建設準備事務所広報グループ　電話　0175－45－7052

保健だより

担当　對馬栄養士

食育～『食事バランスガイド』を活用しよう

太陽の日差しや風が気持ちよく感じられる日が多くなってきましたが、皆さんいかがお過ごしですか。

さて、国では6月を「食育月間」、毎月19日を「食育の日」としています。

そこで、今回は食育～「食事バランスガイド」についてお知らせします。

★食育って何?

国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことができることを目的に、平成17年6月に「食育基本法」が施行されました。

『食育』は、生きる上での基本であって、**知育・徳育・体育の基礎**となります。様々な経験を通じて食の知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できることを目的としています。

食育と聞くと、子どものことと思う方もいますが、食育とは、子どもから高齢者の老若男女が推進する必要があります。この機会に、自分の食生活について考え、みんなで食育に取り組みましょう。

★食事バランスガイドとは?【図1】

食事バランスガイドは、食生活指針を具体的な行動に結びつけるため、望ましい食事の組み合わせをコマのイラストでわかりやすく示したものです。

「何を」「どれだけ」食べればよいのか、その具体的な料理やおおよその分量がわかるように、「主食・副菜・主菜・牛乳乳製品・果物」の5つの区分に分類されています。

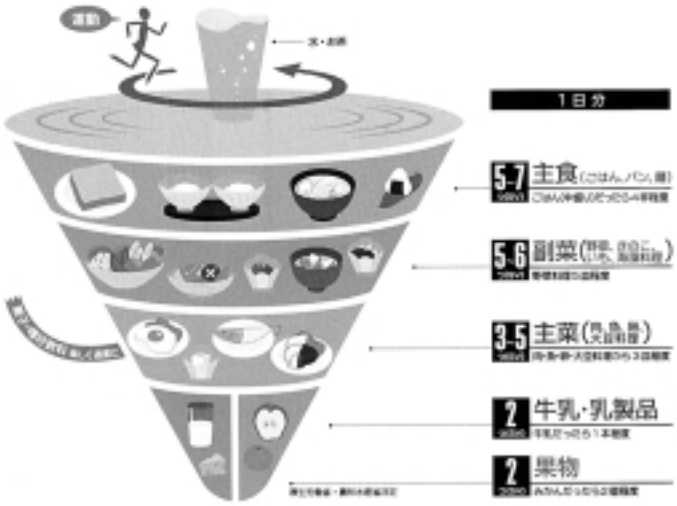
5つの区分は、1日に多くとる必要のあるもの（量）を上から順に描いています。

その他として、コマの軸になっているのは「水やお茶」で、食事や食間に水分を十分とる必要があることを表しています。ヒモの部分は、食生活の楽しみである「菓子・嗜好飲料（お酒など）」を表現しています。食事全体の中で、量的なバランスを考えて『適度に』とるようにしましょう。

また、コマは、回転（運動）することで、はじめて安定します。バランスの良い食事とともに、運動の大切さも加味しています。

バランスよく食べなければ、コマは回らず、倒れてしまいます。1日3回バランスよく食べましょう!

【図1】食事バランスガイド



◀バランスの悪い例
主食・副菜・主菜のどれかが多すぎても少なすぎても、コマは倒れてしまいます。

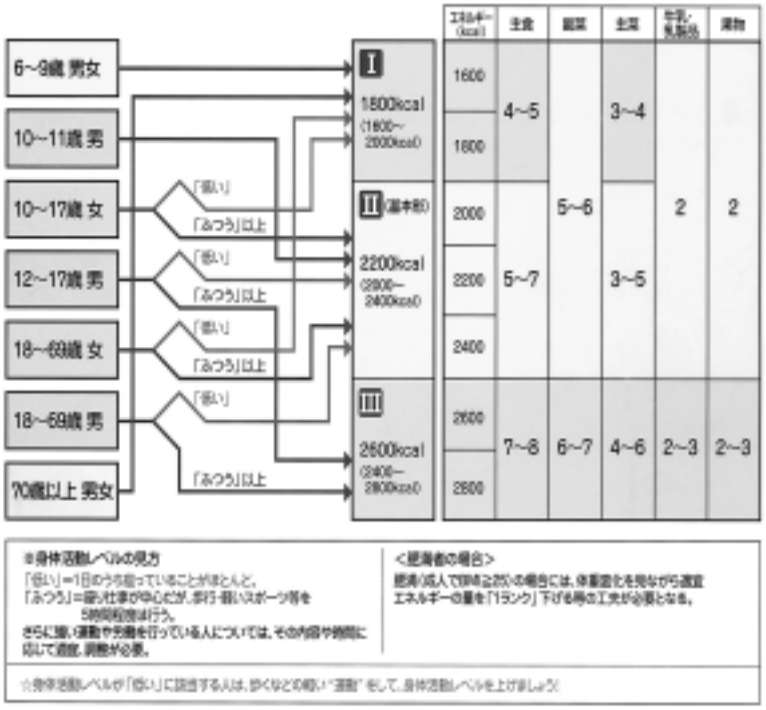
★自分の適量を把握しよう

食事バランスガイドの基本形は、約2，200kcal（±200kcal）です。性別や年齢、1日の活動量で必要なエネルギー量が違います。

図2から、自分の1日に必要なエネルギー量をチェックし、各料理区分の量【単位…つ（SV…サービング）】を増減しながら、適切な食事の目安量を把握、選択しましょう。

次回は、食事バランスガイドの実践方法、料理の目安【単位…つ（SV）】についてお知らせします。

【図2】1日に必要な摂取の目安をチェック



こせきのまど

◎お誕生おめでとう

福井　聖人（男・4／20生）　覚（新　丁）
二木　歌葉（女・4／18生）　和哉（大豆田）

◎ご結婚おめでとう

吉田邦明（善知鳥）
丹代碧（板柳町）

藤掛斉（福岡市）
杉山理子（新　町）

◎おくやみ申し上げます

赤坂　誠一(83歳)　ヨシの夫　（幸　町）
小関佐一郎(93歳)　近義の父　（大　町）
須藤　正一(79歳)　ツマの夫　（鶏　沢）
濱邊　仁太(82歳)　信夫の父　（吹　越）
白濵喜一郎(76歳)　ツサの夫　（新　丁）
川嶋　光一(79歳)　薫の父　（向　平）
白糠　哲子(65歳)　利幸の母　（有　畑）
竹田　兼雄(88歳)　光茂の父　（大豆田）
中村　光夫(58歳)　光子の夫　（旭　町）

『こせきのまど』の掲載について

「こせきのまど」に掲載して欲しくない方は、税務町民課窓口に届出の際に申し出てくださるようお願いいたします。

善意のまど

次の方から善意をいただきました。
ありがとうございました。（敬称略）
横浜町社会福祉協議会　☎78－2067

1．横濱よさこい菜の花組　10,000円
（チャリティ発表会益金の一部）

せせらぎ句会

苗木市札見て妻の顔をみて　宝
畝ごとに苗札違ふ播種のあと　菁
カタカナの苗札なんども読み返し　稔
苗札を挿して一服おーいお茶　教
苗札で市民農園盛りなり　紫
苗札のとれて忘れし新品種　山
それぞれに苗札のありて店の先　翠
たのしげに苗札めぐる老母の背　川
花の市苗札だけを見て過ぎし　柳
カタカナの苗札並ぶ苗木市　岩

富子　峰子　礼児　世千代　仁恵

駐在所だより

横浜駐在所
☎78-2110

高齢者の交通事故を防止しよう

昨年、高齢者の死者が全死者の６割を超え、今年も昨年を上回るペースで発生しています。高齢者自らが交通ルールを守り正しい交通マナーを実践するとともに県民一人ひとりが高齢者を交通事故から守る意識を浸透しましょう。

◆高齢者の交通安全５則

1　横断は左右をよく見てまっすぐ渡りましょう
2　車の直前・直後の横断はやめましょう
3　自転車に乗るときは、交差点や曲がり角で必ず安全を確かめましょう
4　車を運転するときは、健康状態に注意し安全運転を心掛けましょう
5　外出時は、反射材の着用など明るい服装を心掛けましょう

少年の薬物乱用を防止しよう

覚せい剤等の薬物乱用が少年にまで広がっています。

★少年に薬物乱用の有害性・危険性を正しく認識させ、少年自身が薬物乱用を断固として拒絶する意識を高めましょう。
★家庭、学校、地域が一体となり、違法な薬物が入り込まない環境づくりや薬物乱用排除の声を広げましょう。

◆少年に関する悩みごと、困りごとは…
ヤングテレホン：フリーダイヤル　0120-58-7867
（年末年始・土日祝日を除く、８：30～17：00）
ヤングメール：youngmail-587867@extra.ocn.ne.jp
（24時間受理、回答は年末年始を除く２～３日後）
少年サポートセンターホームページ（ピア・ナビ）
青森県警ホームページまたは下記アドレスから
http://www.police.pref.aomori.jp/seianbu/syounen/peernavi/index.htm
☆夜間・休日等でお急ぎの方は、警察安全相談（＃9110）又は各警察署でも応じておりますので、お気軽にご相談ください。

地域ぐるみで暴走族を追放しよう

◆暴走族は暴力団の予備軍です。
県民一人ひとりが監視の目を光らせ暴走できない街をつくりましょう。

平成19年４月末の人身事故発生状況

区分／町村別	平成19年 4月中 発生	死者	傷者	平成19年 累計 発生	死者	傷者	平成18年 累計 発生	死者	傷者	前年比 発生	死者	傷者
野辺地町	6	1	6	28	3	37	9	0	13	＋19	＋3	＋24
横浜町	3	0	4	5	0	8	6	0	7	－1	±0	＋1
六ヶ所村	1	0	1	17	0	33	13	0	39	＋4	±0	－6
合計	10	1	11	50	3	78	28	0	59	＋22	＋3	＋19

毎月１日は「県民交通安全の日」・15日は「高齢者交通安全の日」

6月の行事予定

1日(金) ㊐特設人権相談
3日(日) ㊐青森県知事選挙
5日(火) ㊐実年教室②
6日(水) 有畑小学校　修学旅行　～8日
大豆田小学校　修学旅行　～8日
8日(金) あさひ幼稚園　社会見学会
9日(土) ㊐第30回上北郡総合体育大会
～10日(野辺地町)
10日(日) ㊐休耕地を菜の花畑に大変身
プロジェクトNo.2
13日(水) 横浜小学校　修学旅行　～15日
南部小学校　修学旅行　～15日
15日(金) ㊐育児相談
16日(土) 第58回上北地方中学校体育大会
夏季大会　～18日
㊐父の日プレゼント工作会
20日(水) まきば保育所　親子バス遠足
21日(木) はまなす保育所　親子バス遠足
22日(金) ㊐一般廃棄物収集運搬業務委託説明会
25日(月) ㊐高齢者グランドゴルフ大会
26日(火) ㊐管内小学校　陸上記録会
28日(木) ㊐4ヶ月児健診
こなみ保育園　親子バス遠足
30日(土) ㊐青森県スポーツ少年団フェスティバル
軟式野球競技　上十三地区予選会

その他の行事
㊐植樹祭(下旬)

各行事の詳細については、下記へ問合せください。

㊐総務課	☎78－2111
㊐選挙管理委員会	☎78－2111
㊐公民館	☎78－6100
㊐体育協会	☎78－6622
㊐菜の花トラストin横浜町	☎090-7330-7087
㊐健康福祉課	☎78－2111
㊐児童センター	☎78－3026
㊐税務町民課	☎78－2111
㊐社会福祉協議会	☎78－2067
㊐教育課	☎78－6622
㊐産業建設課	☎78－2111

6月は、
町・県民税　第1期
の納期です。忘れずに納めましょう。
税務町民課

6月3日(日)「青森県知事選挙」の投票日です！

①投　票　日：平成19年6月3日(日)
②投票場所：町内7投票所
③投票時間：午前7時から午後8時まで
(第1投票区投票所は、午前7時から午後6時まで)
④投　　票：当日投票用は記号式投票であり、期日前・不在者投票用は自書式投票となっています。
⑤期日前投票：6月2日までとなっています。
【お問合せ】横浜町選挙管理委員会事務局
☎78－2111(内線231)

6月1日は「商業統計調査」の日です。

調査員がお伺いしますのでご協力をお願いします。
【お問合せ】役場総務課　企画財政グループ
☎78－2111(内線332)

むし歯ゼロの子 ～3歳児健診～

宮本　真衣ちゃん(新町)

わが家の名人子ども

小川　慎学くん　H18.6.1生
智慎・亜矢子さんの子、男(大町)
「のりみち、優しい子になってね。」

古田　皓也くん　H18.6.14生
忠男・貴子さんの子、男(大町)
「こうや、明るく思いやりのある子に育ってね。」

澤谷　花ちゃん　H18.6.18生
雄輔・亜樹子さんの子、女(浜町)
「るい、思いやりのある子になってね。」

編集・発行　〒039-4145 横浜町字寺下35　横浜町役場　総務課　☎0175-78-2111　F 0175-78-2118
ホームページアドレス　http://www.yokohama.e-shimokita.jp/　メールアドレス　yokohama07@net.pref.aomori.jp